

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☒ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 東京大学医学部附属病院循環器内科特任講師

氏 名 網谷 英介

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☒ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(アドバイザリーボード)

令和 6 年 6 月 5 日

現 職 愛知医科大学医学部 疼痛医学講座 教授

氏 名 牛田 享宏

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 国立精神神経医療研究センター臨床検査部

氏 名 大平雅之

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料、講師謝礼)

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☒ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(研究費)

令和 6 年 6 月 6 日

現 職 福岡看護大学客員教授

氏 名 岡田 賢司

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

} 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 日本大学大学院法務研究科教授

氏 名 織田 有基子

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

令和 6 年 6 月 1 日

現 職 東京都立大久保病院

氏 名 鈴木美紀

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

}

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他(_____)

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 神奈川県衛生研究所 所長

氏 名 多屋 馨子

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会ご担当者様

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☒ 令和5年度
☒ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 令和4年度 } ☒ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: 塩野義製薬株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☒ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(資材監修)

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☒ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野(第二内科)

氏 名 迎 寛

厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部予防接種課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

回答表

令和4年度から令和6年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☒ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: モデルナ・ジャパン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☒ 50万円以下
☒ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 令和4年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和5年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和6年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

※上記8社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☒ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 令和4年度
☐ 令和5年度
☐ 令和6年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 6 年 5 月 29 日

現 職 東京医科歯科大学 生涯免疫難病学講座

氏 名 森 雅亮